



橋北中学校だより

令和7年7月2日(水)

第3号 文責:奥田
津市立橋北中学校

上ノ村の田んぼで育つ、学びと絆 ～稲作体験第三弾～

5月に田植えを行った白山町上ノ村の田んぼで、6月26日(木)、2年生が3回目となる体験活動を行いました。

今回の活動では「ひえ取り」に挑戦。田植えや稲刈りなどに比べると地味な作業ですが、稲にとって非常に重要な手入れです。丁寧に手入れを行っていくことで稲に十分な栄養や水分を与えることができ、怠ると、稲の品質や収穫量に大きな影響を与えることとなります。

現地では、毎回ご指導いただいている香山さんから丁寧な説明を受け、いざ田んぼの中へ。足元の感触に驚き、悲鳴を上げる生徒もいましたが、みな真剣に予定の範囲を作業してくれました。自然の中で汗を流しながらの体験は、普段の学校生活では味わえない貴重な時間になったようです。

午後は、地域で獣害対策に取り組む方々のお話を伺い、野生動物と人との共存、そして農作物を守るための知恵や工夫について学びました。

街中に暮らす生徒たちにとって、稲作や野生動物の被害といった話題は身近に感じにくいかもしれませんが、しかし、実際に自分の足で田んぼに入り、話を聞き、手を動かすことで、ニュースや教科書では得られない学びを得ることができました。この経験を通じて、生徒たちが自然や農業の大切さに気づき、それを他の学級や学年にも伝え、想いが広がっていくことを願っています。

救命の力を未来へつなぐ

2年生の職場体験学習と並行して、津市中消防署のご指導のもと、毎回「救急救命講習」を実施しています。この日は2年生の1クラスを対象に、3時間にわたる講義と実習を行っていただきました。

昨年度は、現3年生全員が本講習を受講し、無事に修了証をいただきました。実は本校、昨年より先駆けてこの取り組みをスタート



しており、今年度からは消防本部・教育委員会・市内中学校が連携し、市内すべての中学2年生を対象とした「普通救命講習」として発展しています。

この活動を継続することで、将来、事故や急病などの緊急事態に偶然居合わせたとき、自ら救命処置を実行できる人、いわゆる「バイスレンダー」の育成を目指しています。命を守る力を、生徒たちは確実に身につけていきます。

夏季総体、熱戦スタート！

今年の中体連夏季総体は、熱中症対策や天候への配慮から、例年よりも早い日程でスタートしました。6月15日にはソフトテニス部が団体戦に臨み、21日にはサッカー部が初戦を戦いました。その後もサッカー部・野球部と、各地で熱い戦いが繰り広げられています。

夏季総体は、3年生にとって中学校生活最後の大きな大会です。春季大会から間もないチームもあり、気持ちの切り替えが難しい時期かもしれませんが、これまで積み重ねてきた仲間との絆を胸に、それぞれが悔いのない大会となることを願っています。下級生のみなさんには、先輩たちが築いてきた伝統や思いをしっかりと受け止め、次の代へと繋いでいってほしいと思います。

保護者の皆さまにおかれましても、ぜひ会場で生徒たちの一生懸命な姿をご覧いただき、温かいご声援をお願いいたします。



つながりの中で学びを深める授業へ

6月27日（金）、本校にて第1回公開授業研究会を開催しました。市内外から多くの先生方にご参加いただき、3・4限目は1・2年生、5限目には3年4組の授業を公開し、その後は協議会を行いました。

本校では、「豊かななかかわりの中で仲間とともに学び合う生徒の育成」を目指し、日頃より研修活動や授業改善に取り組んでいます。今回の研究会でも、参加者の皆さまやご助言をいただいた先生方から、多くの貴重なご意見とご指導をいただくことができました。

今後も、生徒が「分からないこと」を大切にしながら、聴き合う関係を大切にした授業づくりをさらに推進してまいります。



スタディサプリの活用について

本校では今年度より学習支援ソフト「スタディサプリ」を導入しています。

すでに多くの生徒が授業の予習や復習などに活用したり、授業で学習した内容を宿題として配信したりしている教科もあります。

本教材は教科書に準拠しており、講義内容も分かりやすく、時間も2分から10分程度と取り組みやすいものです。日々の授業にあわせた予習・復習など家庭学習に活用するはもとより、下学年の学び直しや先の単元又は学年の学習など個人の学習状況に応じて幅広く活用してください。

ID やパスワードが分からなくなった場合は、学級担任または教科担当に伝えてください。



<https://learn.studysapuri.jp/ja/logi>